

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 福岡県立城南高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒 814 - 0111

福岡県福岡市城南区茶山6丁目21番1号

E-mail : jonan-h@pref.fukuoka.lg.jp

Website : http://jonan.fku.ed.jp/

児童生徒数：男子 606 名 女子 592 名 合計 1198 名

児童・生徒の年齢 15 歳～ 18 歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) 国際理解 世界遺産 平和・人権 環境 気候変動
 生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 その他 ()
 そのほか ()

どのように活動を学校のプログラムに盛り込んだか記載願います。

2年生の海外修学旅行（シンガポール・マレーシア）で現地の高校との交流、マレーシアの農村へのホームビジット、下水道浄化施設（Newater）、バイオパークなどの環境関連施設の訪問をESD活動として盛り込んだ。

今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動がありましたら、記載願います。

「ESDセミナー」における環境学習で、生徒の環境問題に対する意識の向上が顕著であった。また、大学の先生方との交流の中で進路意識が明確になった生徒も見られた。

また、国連大学主催の韓国教職員招へいプログラム福岡県派遣団の受け入れにおいて、交流会への参加を希望する生徒を募ったところ、20名を超える生徒が積極的に希望し、交流会でも生徒は礼儀をわきまえた上で、韓国語や英語を交えながら意欲的に参加しており、本校の国際理解教育におけるこれまでの取組の成果が顕著に表れた機会であった。

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など） CD-ROM 写真
 その他（ ）

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。

- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。

- 他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願いいたします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)

- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な10年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の10年など)